



～ 玉川小学校と足中分校の卒業式 ～

3月18日、玉川小学校の卒業式が同校体育館で行われました。卒業生は本校3人、足中分校1人。平成21年度から分校は本校に統合し、翌22年度からは、本校が小国小学校に統合します。4人の卒業生は、これまでの感謝や新たな旅立ちへの決意を、1人ずつ大きな声で発表していました。

シリーズ
⑪



白い森の
散歩道

全国へ向け事例発表 策全国シンポジウム

農林水産省主催の農地・水・環境保全向上対策全国シンポジウムが、2月26日、星陵会館（東京都千代田区）で開催され、田沢頭グリーンネット（石垣正憲事務局長）が優良事例として活動発表などを行いました。

当日は、各地で同対策に取り組んでいるかたなど約300人の聴衆が会場に集い、「実益ある姿を目指して、長く続けていきたい」と田沢頭での活動を話す石垣さんに、大きな拍手が送られていました。



マタギと森をハイキング 雪の学校

3/7~8

第十四回目となる雪の学校が、五味沢地区を主会場として、三月七日から一泊二日の日程で開催されました。

県内外から参加した四十三人は、かんじきの履き方や歩き方などを教わったあと、マタギと一緒に雪山をハイキング。動物の足跡などを探したり、雪原の木立にカメラを向けていました。また、火まつりでは、空高く燃えさかる炎に歓声があがっていました。

二日目には、恒例の卒業試験「尻すべり」が行われ、全員が見事卒業することができました。

白い森発



3/3

良い土づくりは自分たちの手で ほかし肥料の仕込み作業



三月三日、ぶなの森エコクラブのほかし肥料づくりが、山形おきたま農協小国支店の営農センター（針生）で行われました。

作業には、農家のかたをはじめ、趣味で畑づくりをしているかたなど約六十人が参加。米ぬかや骨粉などをスコップで念入りに混ぜていました。今回仕込まれたほかし肥料は、一カ月半ほど発酵させた後、作業に参加したかたなどに配られ、土づくりに使われることとなります。

ーこの人に聞くー



斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール
最優秀賞
基督教独立学園高等学校
1年 伊佐 なずな さん

全国97校から6,776首が寄せられた「平成20年度斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」(山形県など主催)の最終選考が、2月25日に行われました。この結果、伊佐さんが見事に最優秀賞を獲得。今回は、伊佐さんに作品の背景などについて伺いました。

「～猫がいい 生まれ変わるなら猫がいい そういう母はもう猫なんだ～ この短歌は、国語授業の一環で作り、応募したものです。

母は、いつも『生まれ変わるなら猫になりたい』と、寝るときでも猫と一緒にです。外見は似ていないですが、飼い猫とふれあったり、寝ころんだりしている姿は、まるで猫同士。そういう風景をイメージし、すらすらと書けた作品です。しかし読み手によっては、客観性や微かな空気感を感じさせるようで、そういった点も短歌の面白いところだと改めて感じました。」

2/26

田沢頭グリーンネットが
農地・水・環境保全向上対



3/5

春から通学 交通事故に気をつけて がもしがクラブ修了式

おきにわ保育園で、三月五日、がもしかクラブの修了式が行われ、春から一年生となる年長組の五人に、修了証書やランドセルカバーなどが贈呈されました。がもしかクラブは、小さな子どもをもつ母親などによって組織され、交通安全専門指導員と協力しながら、保育園などで交通安全の啓発活動を行っています。修了式に続き、園児全員で行われたカルタ取り大会では、交通安全をテーマとした大型カルタを前にして、元気いっぱい走り回っていました。



まちづくりのあらましと予算

平成二十一年度、町では、住民生活と地域経済を守り、基礎的サービスの確保や、地域の元気を回復できるよう努めます。

特に、現下の経済情勢を踏まえながら、自治体を取り巻く環境とその変化に応じて、次の六つの柱に沿って施策を展開します。それぞれのあらましについては、次のとおりです。



まちづくりの基本的考え方
「六つの柱とその対策」

■子育てしやすい

環境づくり

■未来の小国を担う

人づくり

■安全で安心な

暮らしの舞台づくり

■地域資源を活用した

産業づくり

■健康・快適を実感できる

まちづくり

■自立を可能とする

地域づくり

子育てしやすい

環境づくり

我が国においては、急速に少子化が進展しており、出生率も低迷を続け、少子化傾向は極めて深刻さを増しています。

このため、本町で育つ子どもたちを社会全体ではなくむという心を子育て支援の基本に据え、出産や育児に伴う経済的・精神的負担の軽減を図り、誰もが安心して子どもを生み、健やかに育てることができる環境整備に努めます。

●乳幼児から就学前児童までの医療費（自己負担額）を無料にします。

●同一家庭における三人目以降の保育料を無料にします。

●保育需要に対応するため、延長保育や一時保育を実施する民間保育園に対して、引き続き助成します。

●社会福祉法人愛育福祉会が、すみれ保育園の新築移転に着手しますので、町として支援することとしました。

●子育てしやすい環境づくりのため、子育て支援センターについては、引き続き充実運営します。

●妊婦健診の公費負担については、国の動向に合わせ、引き続き十四回全てを無料とします。また、出産支援金として一人五万円を交付します。

未来の小国を担う

人づくり

町では、平成二十五年度をめどに、小学校一校、中

学校一校に統合することを目標にしています。母体となる小国小学校及び小国中学校の改築・改修に向けて、本年度は五千万円を建設基金に積み増します。

また、小国小学校校舎は耐力度調査、小国中学校校舎は耐震診断調査をそれぞれ実施します。さらに、機能的で効果的な統合・改築となるよう、文教地区整備基本構想を策定します。

●閉校後活用計画検討委員会が複数案を取りまとめた旧小玉川中学校校舎については、今後、さらに検証を進めながら、望ましい在り方を探っていきます。

●玉川小学校足中分校の玉川小学校への統合に合わせて、四月から、スクールバスを一路線増便します。

●小中高一貫教育を引き続き推進します。

●町独自の学習支援員、教

育相談員を配置します。

●国の家庭教育支援基盤形成事業と学校支援地域本部事業を活用して、家庭の教育力向上や、地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備します。

●放課後子ども教室を、新たに沖庭小学校で開催します。また昨年同様に、狂言大蔵流の山本東次郎家を招き、白い森古典芸能ふれあい事業を実施します。

●総合型地域スポーツクラブが、平成二十一年度末に設立見込みであるため、



総合型地域スポーツクラブを目指して試験的に実施した「すっきりボディチャレンジ」には、健康志向の高まりとともに多くのかたが参加

引き続き、設立準備活動
を支援します。

安全で安心な 暮らしの舞台づくり

町道の整備につきましては、松岡黒沢峠線の改良に向けて概略設計に着手するほか、長者原内川線、舟渡網代瀬線、若山金目線の改良事業を継続実施します。国の支援を受けながら計画的に橋梁の維持補修工事を実施するため、橋梁長寿命化計画を策定し、その準備作業として橋梁点検業務を



写真は、3月21日に開通した荒川道路（国道113号と国道7号の交差点付近）
町では、今後も新潟山形南部連絡道路の早期実現にむけ運動を展開

行います。また、道路舗装の延命化を図るため、町道舗装版目地補修事業を継続実施します。

●地域高規格道路新潟山形南部連絡道路の早期実現に向け、引き続き、強力に運動を展開します。

●ロータリー除雪車二台を更新します。幸町地区への流雪用水導水路に、落雪防止梁を設置するほか、増岡地内の水路整備を行います。

●市街地等の再生を効率的に推進するため、都市再生整備計画を策定します。



冬期間の暮らしを支える道路除雪

また、小国の家づくり助成事業については、利用実績などを基に所要額を措置しました。

●下水道整備では、増岡から大宮地内に延長千二十八メートルの污水管渠を布設し、大宮地内にマンホールポンプを整備します。下水道計画区域外の排水対策として、引き続き、合併処理浄化槽設置者への支援を実施します。

●上水道の石綿管入替を行うほか、赤芝浄水場の整備に取り組みます。さらに、安定した取水量を確保するため、増岡地内で赤芝水源取水設備工事を実施するほか、新たな水源の確保に向けた基礎調査に取り組みます。尻無沢・叶水・白沼各簡易水道において、水源施設及び配水池仕切弁等の改修工事を実施します。

●沼沢地内の消防ポンプ庫を改築し、上岩井沢地内

に消火栓一基を新設します。既存の自主防災組織の活動を支援するとともに、組織化の拡大を誘導します。

●町営バスは、車両の更新を図りながら安全な運行に努めます。地域公共交通総合連携計画に基づき、金目線において、平日毎日二往復のデマンド型タクシーの実証運行に取り組みます。

地域資源を活用した産業づくり

農地・水・環境保全向上対策事業に取り組んでいる田沢頭グリーンネットの活動が高く評価され、全国優良活動組織の一つとして、

本年二月に開催された全国シンポジウムでその事例を発表されました。この活動は、農家、非農家が共同で、農業という切り口から集落の活力を醸成した事例である。



り、全国に誇るべき実践例です。こうした活動を支援しながら、活力ある集落の創造に取り組めます。

●米の生産調整システムを円滑に推進する水田農業構造改革事業や、農地の安定した経営体への流動化の促進、農業の担い手と新規就農者の確保に向け、農用地利用集積事業、農業担い手育成事業をそれぞれ実施します。

●国の土地改良施設維持管理適正化事業を活用して、松岡合口頭首工導水路整備及び玉川揚水機送水管整備を進めます。

●道の駅白森よこね物産所を増築する形で、農産



生産者と消費者をつなぐ「場」として人気が高まっている直売所

物直売所を整備します。

●町民の森及び大滝地内サクラ植栽地において、地域住民や民間企業、大学生などと協働で、森林保全や美しい里山形成に取り組む町有林野保全管理事業を実施します。また、ペレットストーブ購入助成を継続実施します。

●ナラ枯れ対策では、被害木駆除五百二十本、健全木維持三十本のほか、引き続き、合成フェロモンを用いた面的防除実証試験として、おとり立木三箇所、おとり丸太十五箇



合成フェロモンを使ったナラ枯れ対策。写真はおとり用の丸太

所で実施します。

● 森林セラピー事業の推進にあたっては、これまでのモニターツアーや研究会などの成果を踏まえ、関係機関と連携した事業展開を図りながら、交流人口の拡大に努めてまいります。

● 商業者が消費拡大のために実施するプレミアム付買物券発行事業を支援します。

● 移住などに関する相談窓

口を設置するほか、町内各団体等が実施している交流事業の内容充実に向けて支援します。また、多様な情報を発信していくため、総合パンフレットを全面改定します。

● 雇用対策関連として、離職者を対象とした緊急雇用枠を引き続き確保します。雇用相談員を設置するとともに、小国町緊急生活支援資金貸付を行います。

健康・快適を実感できる まちづくり

町民一人ひとりが生涯を通じて健康で自分らしく生きていくことができるよう、その指針となる第二期小国町健康増進計画を策定しました。計画期間は、平成二十一年度から二十五年までの五カ年間で、主な内容は、「一次予防」、「疾病予防対策」、「健康づくり運動」の

三本を基本方向に据え、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）対策の推進を新たに盛り込みました。町民自らが健康生活を実現するため、生活習慣改善等に取り組む気運を高めるとともに、各種健診や健康づくり教室などを開催します。

● 平成二十年度に策定した第二期小国町障がい福祉計画に基づき、きめ細やかな対応を進めます。また障がい者の地域生活を促進するため、障がい者福祉に係わるサービス事業者や当事者団体、医療機関やハローワークなどの参画を得ながら、障がい者自立支援協議会を立ち上げます。

● 介護予防を推進するとともに、介護予防が必要な方々に対して、要介護状態に至らないよう運動器の機能向上や、うつ、閉じこもり、認知症などの予防事業を一層推進しま

す。さらに、暮らしにやさしい住まいづくり助成事業を継続実施します。

● 地域福祉活動を推進していく視点から、多様な主体が連携、協働する相互扶助の在り方について研究していきます。

● 町立病院については、小国町立病院改革プランに沿って、安定的な経営に努め、平成二十三年度に経常収支の黒字化を目指します。



改革プランを策定し、黒字化を目指している町立病院。今後、より住民ニーズに合った健康診査の拡充などを実施予定

自立を可能とする

地域づくり

変革期における自治体経営を展開するため、平成三十年を目標年次に掲げた新たなまちづくり指針である第四次小国町総合計画基本構想が、三月定例議会でも可決され、決定しました。この構想に基づいて、前期五年に実施する具体的な施

策をとりまとめる前期基本計画の策定に着手します。

●自治体を取り巻く急激かつ広範な環境変化を十分に踏まえ、第四次小国町

行財政改革大綱を策定し、取り組みべき課題とその

手法を明らかにします。

●経済の混乱から町民生活を守り、産業活動を活性化させる戦略の構築に努

めます。

●集落支援の在り方や、過

疎地域の多面的な価値を守り、その持ち味を発揮させる仕組みなどについて議論し、広く情報を発信するシンポジウムを開催します。また、集落支

援員をモデル的に配置し、本町における望ましい在

り方を研究します。

●多様な団体の主体的行動は、まちづくりの大きな

原動力です。それらの活動を支援するふるさとづ

くり総合助成事業、農村の暮らしづくり総合助成事業を継続します。

●平成二十三年七月の地上デジタル放送移行へ向け

て、改修が必要となるテレビ共同受信施設組合に

対して、引き続き支援します。



各 会 計 予 算

一 般 会 計		52億6,000万円
特 別 会 計	簡易水道事業特別会計	2,510万円
	国民健康保険事業特別会計	8億7,100万円
	部落有財産特別会計	1億1,700万円
	老人保健特別会計	670万円
	下水道事業特別会計	3億6,190万円
	訪問看護特別会計	7,590万円
	介護保険特別会計	8億8,090万円
	後期高齢者医療特別会計	9,250万円
	小 計	24億3,100万円
企 業 会 計	病院事業会計	10億5,086万7千円
	老人保健施設事業会計	3億3,939万8千円
	水道事業会計	2億6,357万2千円
	工業用水道事業会計	1億1,371万円
	小 計	17億6,700万7千円
合 計		94億5,800万7千円

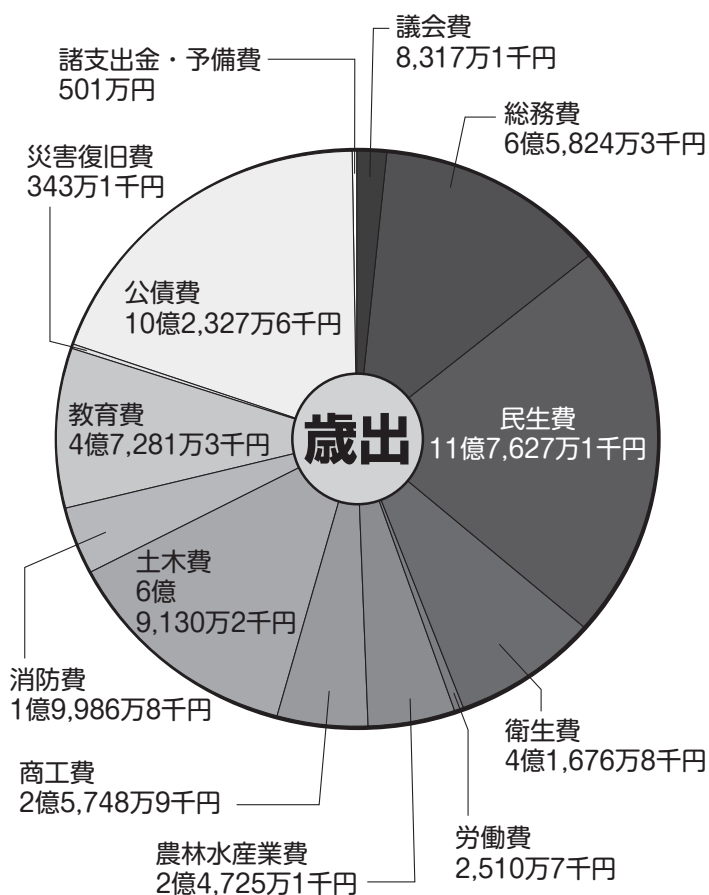
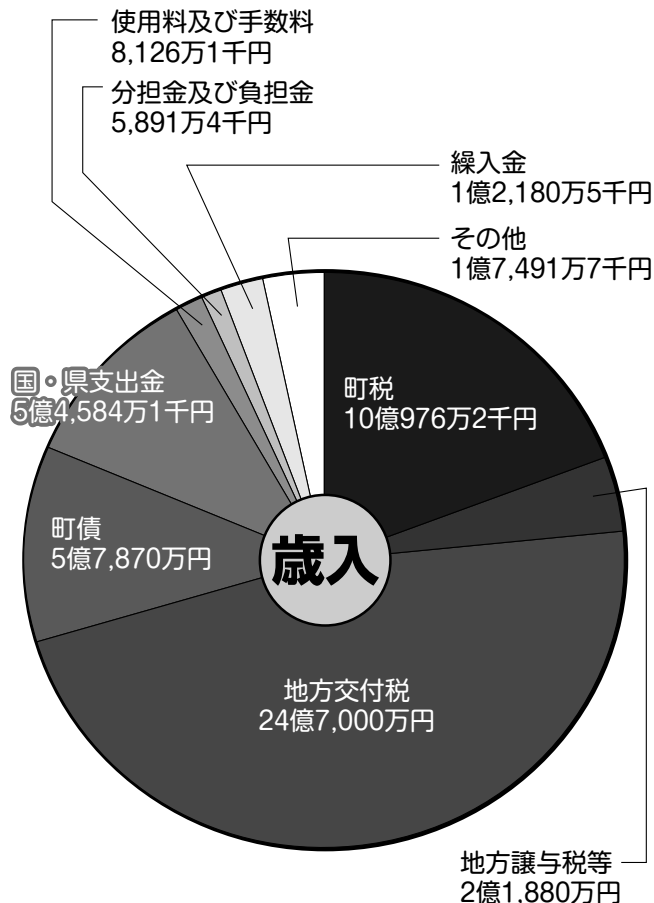
主 な 事 業

地上デジタル放送受信施設整備支援事業	2,674万9千円
過疎地域活性化に向けた集落支援推進研究事業	118万5千円
民間保育所入所児童委託事業	1億6,884万6千円
民間保育所施設増改築整備事業	1億3,770万円
妊婦出産支援事業	750万円
労働者対策事業	1,012万9千円
森林セラピー推進事業	384万8千円
食の文化、産業づくり推進事業	3,000万円
水田農業構造改革事業	715万7千円
森林病虫害等防除事業	652万円
地域経済活性化支援事業	300万円
除雪事業	1億9,773万6千円
道路橋梁新設改良事業	1億6,736万2千円
耐震診断調査委託事業	900万円
小中高一貫教育支援事業	669万4千円
学校建設基金積立金	5,014万円

一般会計予算 52億6,000万円の内訳

用語解説

- 町税…住民のみなさんや法人などに納めていただく税金（町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など）
- 地方交付税…市町村の財政状況に応じて、国から交付されるお金。自治体間の財政力の不均衡をなくし、一定の行政サービスを行うことができるよう国税（所得税、酒税、消費税など）として集められた税金のうち、一定割合を再分配したもの
- 町債…町の借入金（借金）
- 国・県支出金…市町村が行う特定の事業に対して、国や県から交付されるお金



- 総務費…行政事務などに関する経費
- 民生費…障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援などの経費
- 衛生費…生活環境の保全、疾病予防、健康増進などの経費
- 農林水産業費…農林水産業の振興や、基盤整備などに関する経費
- 商工費…商工業や観光振興のための経費
- 土木費…道路や河川を整備したり、管理するための経費
- 教育費…教育や生涯学習、文化・スポーツなどの振興を図るための経費
- 公債費…事業を行うために借りた町債の元金・利子などを支払う経費

小国町議会

二月定例議会

**一般会計補正予算
一億九千八百八十万円増**

町の三月定例議会が、三月九日から十九日まで開かれました。今回の議会では、一般会計補正予算のほか、新年度各会計予算など計三十四議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

この結果、平成二十年度一般会計補正予算は、一億九千八百八十万円増額となり、一般会計の総額は五十七億三千七十万円となりました。

●緊急経済対策を 追加・実施します

一般会計補正予算のうち、緊急経済対策として、合計一億二千七百四十四万円を

措置しました。

主な事業は、次のとおりです。

- ▼役場庁舎庇塗装修繕
- ▼パークゴルフ場管理用機材購入
- ▼おぐに保育園屋根修繕
- ▼農業経営安定化支援
- ▼スキー場照明設備修繕
- ▼温水プール及び白い森交流センターりふれ開閉器・避雷針の改修・交換
- ▼温水プールカーテンウォール等改修
- ▼地域産業館あいあいカーペット交換
- ▼南部地区等への案内標識設置
- ▼道の駅舗装改修
- ▼観光施設等への地上デジタル放送テレビ設置
- ▼コミュニティ道路整備
- ▼岩井沢川護岸及び底版コンクリート工事

▼小・中学校へのAED(自動体外式除細動器)設置

▼ふれあいの家改修

このほか、町の中核企業コバレントマテリアル(株)に対しては、工業用水道として供給している契約使用量の約八割を助成することとしました。

●定額給付金と 子育て応援特別手当

定額給付金対策として、一億五千六百二十万四千円を措置しました。また、子育て応援特別手当給付金事業として、四百五十三万円を措置しました。

定額給付金は、広く住民に給付し、景気後退下での住民の生活不安に対処するものです。生活支援と、地域における経済対策を目的としています。

子育て応援特別手当は、多子世帯の子育て負担軽減を目的に実施するものです。

平成二十年度において、小学校教育前三年間に属する第二子以降の児童が対象です。本町では、計百二十人(百十二世帯)が対象となっています。

特別職の給与減額を継続 医療職は手当引き上げ

町長、副町長、教育長の給料については、平成十四年四月からそれぞれ減額を実施してきました。しかし、今般の景気動向や、財政環境を踏まえ、さらに平成二十二年三月三十一日まで延長して、特別職の給料を減額することとしました。この結果、町長が十五%、副町長が十%、教育長が五%、それぞれ給料月額より減額となります。

一方、国では、医師の確保を重要な課題とし、適正な給与水準を確保する必要があることから、来年度、初任給調整手当の引き上げ

を行うこととしました。町においても、国の改定に準じて、医療職に係る初任給調整手当の支給限度額を引き上げることとしました。

介護保険料改定 月額四千二百十六円に

町の第四期介護保険事業計画に基づき、今後三年間の保険サービスや国が示した基準を踏まえ、保険料の見直しを行いました。この結果、介護認定者の増加などにより、基準保険料は、月額四千二百十六円となりました。

住民基本台帳カードを 無料交付(六十五歳以上)

住民基本台帳カードの普及促進と、自動車運転免許証など本人確認書類を所持しない高齢者への配慮として、住民基本台帳カードの新規交付手数料を無料とし

ます。対象は六十五歳以上のかたで、期間は平成二十一年四月から二年間。

住民基本台帳カードは、住民票に記載された氏名や住所等が記載され、住民票の写しの広域交付などができるカードです。セキュリティ機能を備えたICカードで、顔写真を付けることで、本人確認書類としても使用できます。

第四次小国町総合計画 基本構想を定めました

今回の議会には、地方自治法に基づき、「第四次小国町総合計画基本構想」が提案され、議決されました。

これは、新しいまちづくりの長期指針を定めたもので、平成三十一年度を初年度とし、平成三十年を目標年次としています。

この基本構想では、町の将来像を次のとおり定めました。

〈将来像〉

人と自然が織りなす

やさしい暮らしがあるまち

“白い森の国おぐに”

また、この将来像にむけたまちづくりの基本姿勢として、

- ▼人口減少・少子高齢社会に対応したまちづくり
- ▼地域資源の活用と保全による地域産業の創出
- ▼多様な形で人の誘致と交流促進
- ▼小国の人々が育んできた生活文化・生活技術の継承と新たな展開

以上の四つを掲げています。今後は、この基本構想を指針として、豊かな小国の自然を舞台に、多様な人々がつながりを持って、心から幸福を実感できる地域社会の創造に、全力を傾けてまいります。

地産地消セミナーを開催

総合センターで、三月三日、町地産地消協議会主催の地産地消セミナーが開催され、農家のかたや調理師、栄養士など約三十人が参加しました。

セミナーでは、南陽市と福島県喜多方市から招いた二人の講師が、生産や流通のあり方など、事例を交えて紹介。またセミナー後には、今後の地産地消の展開方法について、関係者が意見交換を行いました。



小国高初 情報処理一級合格

一月に行われた第四十回情報処理検定（財）全国商業高等学校協会主催）で、小国高三年の船山理恵子さんが、同校で初めて、情報処理検定一級の難関に合格しました。

またこのほかにも、二級三人、三級三十六人と、それぞれの合格者は過去最多で、同校の特色ある教育と生徒の高い意欲が表れた結果となっています。



齋藤裕司校長から合格証書を受け取る船山理恵子さん



佐藤精氏（再渡）に
旭日単光章

元町議会議員の佐藤精氏が、旭日単光章を受章され、三月九日、議場で伝達式が行われました。

佐藤氏は、昭和五十四年から三期十二年にわたり、町議会議員として、まちづくりに大きく貢献されました。また、平成八年から現在に至るまで、沖庭橋掛替事業促進期成同盟会会長として、地域の振興発展に尽力されています。

北部小中 温身の郷に ゲートボールセット寄贈

三月五日、北部小中学校で、温身の郷での健康づくりに役立ててほしいと、室内用ゲートボールセットの贈呈式が行われました。

これは、同校の児童・生徒が、一年間集めた空き缶を換金し購入したもので、同施設の小池克昌事務長に手渡されました。



里山の保全を目指して

二月二十四日、総合センターで、県主催のやまがた緑環境税事業説明会が開催され、森林所有者など約三十人が参加しました。

緑環境税は、県民共有の財産である森を守るため、年間千円を県民から徴収し、それを森づくりに活用するものです。町内では森林整備のほか、森林セラピー事業や学校林の保全などに、やまがた緑環境税を活用してきています。



マスオさんが来町 男女共同参画講演会

三月二十二日、総合センターで、置賜地域男女共同参画講演会in白い森が開催されました。講演会では、「サザエさん」のマスオさんや、「それいけ!アンパンマン」のジャムおじさん役の声優として知られている増岡弘氏が、「マスオ流男女共同参画のはなし」と題して、自身の経験をもとに、言葉の大切さや夫婦愛についての講演を行いました。



「愛とは、愛し続ける努力のこと」と訴える増岡氏

増岡氏は、「子どもは食べ物だけでなく、親の思いやかけてあげる言葉で成長する。一度口に出した言葉は、相手の記憶に残ることを忘れず、夫婦間でも、良い言葉を心がけてほしい」と話していました。また、「心も言葉も目には見えないが、それぞれ温度がある。相手の求める温度の言葉をかけてあげてほしい」と結んでいました。

講演会は、県男女共同参画センターの呼びかけに応じて、町内の若者十二人が実行委員会を組織して主催したもので、町内や近隣市町のかたなど、約百人が聴講しました。



講演をサポートした参加者に、増岡氏からセル画やサイン色紙などが贈られた

本町出身者が集い 第四十九回郷人会総会開催

三月八日、工学院大学（東京都新宿区）で、関東に住む本町出身者七十五人が出席し、山形県小国郷人会総会が開催されました。会場では、山遊亭金太郎師匠が小話を披露したほか、町の福祉に役立ててほしいと町長に寄付金十万円が手渡されました。



配布しました「火災警報器」

町では、三月十二日から、六十五歳以上のかたのみの世帯を対象に、「住宅用火災警報器」を無料配布しています。

このたびの配付分については、担当職員が直接訪問し、三月中にはほぼ渡し終えています。設置方法などについては、町民課にお問い合わせください。



町長に寄付金を手渡す伊藤会長。預かった寄付金は、11日、町長から町社会福祉協議会へ贈られました

町職員の人事異動

() は前職

●退職 (3月31日付)

▼相馬剛志(地域整備課長)
▼山口映子(あさひ保育園主任保育士)▼高木潤一(町立病院産婦人科医長(兼)介護老人保健施設医師)▼矢尾板孝夫(町立病院医師(兼)介護老人保健施設医師)▼照井ひろ子(町立病院准看護師)▼中津川麗子(町立病院准看護師)▼齋藤智江(介護老人保健施設介護員)

●新採 (4月1日付)

▼町立病院医師(兼)介護老人保健施設医師 熊澤豊▼町立病院薬剤師 堺和幸▼町立病院看護師 本間美保▼町立病院看護師 君成田恵▼総務企画課主事補 木村明宏▼総務企画課主事補 井上明子

●昇任・昇格 (4月1日付)

▼町立病院診療部長(兼)介護老人保健施設医師(内科医長(兼)介護老人保健施設医師) 伊藤宏▼地域整備課長(建設管理室長) 齋藤一▼介護老人保健施設事務主幹(町民課町民生活室長(兼)国保医療担当主査) 三宅清▼地域整備課建設管理室長(教育委員会事務局学校教育担当主査) 加藤康浩▼健康福祉課生活福祉推進室長(兼)子育て支援センター所長(兼)中央児童室長(兼)児童福祉担当主査(産業振興課商業振興担当主査) 齋藤勉▼町民課国保医療担当主査(国保医療担当係長) 須藤奈緒美▼総務企画課政策企画担当主査(政策企画担当係長) 佐藤友春▼総務企画課庶務管財担当主査(庶務管財担当係長) 益田則幸▼健康福祉課地域福祉担当主査(地域福祉担当係長) 渡辺仁▼町立病院総務主査(総務係長) 磯部

俊二▼産業振興課農業振興担当主査(農業振興担当係長) 渡邊久光▼町立病院外来看護主査(外来看護師長) 野澤美恵子▼産業振興課商工労政担当係長(議会事務局主任書記(併)監査委員事務局主任書記) 渡部由美子▼産業振興課農村経営担当係長(総務企画課主任) 中津川典広▼税務出納課地籍調査担当係長(総務企画課主任) 舟山真次▼町立病院地域健康担当看護師長(兼)外来看護師長(主任看護師) 木村陽子▼町民課主任(主事) 蛸谷マキ子▼産業振興課主任(主事) 瀬齋知倫▼町民課定額給付金等対策室主任(主事) 伊藤哲史▼総務企画課主任(主事) 横山真也▼教育委員会事務局主任(主事) 舟山直幸▼教育委員会事務局主任(町民課主事) 青木伸幸▼町立病院地域健康担当主任臨床検査技師(兼)主任臨床検査技師(臨床検査技師) 渡部壽賀子

●配置替え (4月1日付)

▼総務企画課長(産業振興課長) 五十嵐久衛▼産業振興課長(教育委員会事務局教育次長(兼)おぐに開発総合センター所長) 高橋和衛▼健康福祉課長(兼)健康管理センター所長(兼)健康支援センター所長(兼)健康管理支援室長(総務企画課行政管理主幹) 山口英明▼教育委員会事務局教育次長(兼)おぐに開発総合センター所長(健康福祉課長(兼)健康管理センター所長(兼)地域包括支援センター所長(兼)生活福祉推進室長(兼)子育て支援センター所長(兼)中央児童室長) 渡部三典▼総務企画課政策企画主幹(兼)政策企画室長(政策企画主幹) 阿部英明▼町立病院医療技術部長(診療

部長(兼)放射線技師長(兼)療食主査) 高橋和洋▼議会議事務局長補佐(併)監査委員事務局長補佐(健康福祉課健康管理支援室長(兼)介護福祉担当主査) 舟山忠夫▼町立病院事務次長(兼)訪問看護ステーション次長(兼)地域健康主査(事務次長(兼)訪問看護ステーション次長(兼)医事主査) 朝妻完治▼税務出納課税政管理室長(税政管理室長(兼)地籍調査担当係長) 川俣幸雄▼産業振興課商工観光室長(商工振興室長(兼)工業労政担当主査) 舟山良一▼町民課定額給付金等対策室長(兼)町民生活室長(定額給付金等対策室長) 軽部博明▼地域整備課上下水道室長(上下水道室長(兼)建設技術担当主査) 菅野享一▼総務企画課行政管理室長(産業振興課交流推進室長(兼)森林セラピー担当主査) 後藤和人▼町立病院看護副部長(兼)医療連携室長(兼)医療安全管理室長(介護老人保健施設看護副部長(兼)相談指導員) 井上秀子▼総務企画課町誌編纂準備主査(町民課住民窓口担当主査) 松山茂▼健康福祉課介護福祉担当主査(総務企画課法務行政担当主査) 原田千鶴子▼総務企画課法務行政担当主査(産業振興課農村経営担当主査) 井上伊勢男▼産業振興課観光交流担当主査(交流推進担当主査) 舟山重浩▼教育委員会事務局学校教育担当主査(生涯学習担当主査) 金鋼一▼教育委員会事務局生涯学習担当係長(産業振興課観光交流担当係長) 加藤智香子▼町民課住民窓口担当係長(健康福祉課児童福祉担当係長) 日下恵理子▼町立病院医療技術係長(兼)主任放射線技師(診療技術係長(兼)主任放射線技師) 竹田通則▼介護老人保健施設療養係長(兼)相談指導員(療養係長) 佐藤三保▼町立病院医療安全管理者(主任看護師) 長坂幸子▼おぐに保育園主任保育士(兼)小国中央児童室主任児童厚生員(兼)叶水保育園主任保育士(兼)あさひ保育園主任保育士(おぐに保育園主任保育士(兼)小国中央児童室主任児童厚生員(兼)白沼保育園主任保育士(兼)叶水保育園主任保育士) 井上幸子▼介護老人保健施設主任(税務出納課主任) 那須野政夫▼教育委員会事務局主事(介護老人保健施設主事) 貝沼俊明▼総務企画課主事(教育委員会事務局主事) 加藤豪▼税務出納課主事(教育委員会事務局主事) 鎌田泰子▼総務企画課主事(同課課付主事) 梅津まき子▼健康福祉課主事(産業振興課課付主事) 中津川ひとみ▼地域整備課主事(産業振興課主事) 舟山友樹▼産業振興課主事(地域整備課主事) 佐藤秀樹▼町民課主事(税務出納課主事) 今美穂

町内産の「コシヒカリ」を「天地米」として発売

三月二十四日、アスモで天地米の販売とPR活動が行われました。天地米は、山形おきたま農業協同組合小国支店が、町内産コシヒカリの販売促進を目指し、食糧販売会社である(株)むらせ(横須賀市)と協力して商品化したものです。今後は、都心などでも販売されることとなっています。



募集

町営住宅入居者募集

■募集住宅

・小坂町団地 3DK1戸
・あけぼの団地 3DK1戸

■対象 所得制限があり
ますので、お問い合わせ
ください。

■家賃 所得と家族構成
により決定します。

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 4月9日(木)

■入居時期 4月下旬以降

■問合先 地域整備課へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅

小国アパート1号

3DK3戸

■募集期間 4月13日(月)～17日(金)

■対象 同居親族が
いるかた(所得制限あり)

■入居時期 6月上旬

■家賃 所得により決定

■敷金 家賃の3カ月分

■問合先 すまい情報セン
ター(☎0238-24-
2332)へ

町文化振興基金助成事業

■対象事業 6月から3月
までに予定されている①

音楽・演劇などの公演②
団体・サークル活動発表

③文化財保護活動④青少
年健全育成活動

■内容 助成は総額三十
万円以内で、団体又は個
人に行います。

■申請期限 5月20日(水)

■問合先 教育委員会事務局へ

文化活動を支援します

■対象事業 遊休施設など
を活用した文化事業、市
町の枠を越えた複数団体

による文化事業など

■内容 共催負担金とし
て最大四十万円まで負担

します。

■応募期限 5月1日(金)

■問合先 置賜総合支庁
(☎0238-26-601
8)へ

催し

小玉川熊まつり

■日時

5月4日(月)午前10時～

■場所 国民宿舎飯豊梅
花皮荘前(特設会場)

■内容 神事、狩りの模
擬実演、熊汁販売など

■問合先 町観光協会へ

おぐに石楠花まつり

■日時

5月1日(金)～6日(水)
午前9時～午後6時

■場所 道の駅「白い森
おぐに」特設会場

■入場料 二百円(高校生
以下無料)

■問合先 産業振興課へ

お花見で☆おもひ森

■日時

4月19日(日)正午～

■場所 エコ周辺

■内容 バンド演奏、昔
あそびコーナー、飲食
ブースの出店など

■その他 当日又は準備に
協力いただけるボラン
ティアを募集しています。

■問合先 おもひ森事務局(本間
☎64-2430)へ

記念列車が走ります 置賜花回廊キャンペーン

小国駅に「こがね花回廊
号」がやってきます。駅構
内では、沿線市町村の物産
市などが開催されます。

■日時

▼4月4日(土)
▼4月5日(日)
両日とも午前10時30分～

■問合先 産業振興課へ

お知らせ

子育て支援センターから

4月9日、23日
おぐに保育園

☆あそびの広場☆

■日程 4月7日、14日、
21日、28日子育て講座「身
体計測と相談」

■時間 午前10時～

■場所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前
の子どもとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日時 4月11日(土)
午前9時30分～

■場所 健康管理センター

■内容 あんびん作り、
ビックブック

☆なかよし広場☆

■日程と場所 4月16日
総合センター

子育て支援センターへ

■申込期限 4月9日(木)
■問合先 子育て支援センターへ

総合センター図書室から

●新着図書

- ◇利休にたずねよ 山本 兼一
- ◇悼む人 天童 荒太
- ◇猫を抱いて象と泳ぐ 小川 洋子
- ◇ブラザー・サン
シスター・ムーン 恩田 陸
- ◇家族のなかの弱者と強者 海原 純子
- ◇「論語」の読み方 洪沢 栄一
- ◇トップアスリート 小松 成美
- ◇からだビックリ! 薬はこうして
やっと効く 中西 貴之
- ◇春になったらあけてください
作・増井 邦恵 絵・あべまれこ
- ◇別冊 図書館戦争Ⅱ 有川 浩

●休館日 毎週月曜日、4月29日

事業所名	職種	求人数	勤務時間
(株) 横川建設	土木施工管理技士(見習い可)ほか	4人	8:00~17:00
安部工業(株)	型枠大工ほか	2人	8:00~17:00
大河内産業(有)	ダンプ・重機運転士ほか	7人	8:00~17:00
特別養護老人ホームさいわい荘	看護師ほか	2人	8:30~17:30ほか
(株) 小国製麺	製造員	5人	8:00~17:00ほか
(株) 山芳工務店	電気メンテナンスほか	15人	6:00~15:00ほか
東北森林管理局置賜森林管理署	事務員	1人	9:00~16:45
北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所	事務補助(臨時)	1人	8:30~17:15
小国開発(株)	技術員	2人	8:00~17:00
小国町介護老人保健施設 温身の郷	介護員ほか	2人	8:30~17:15ほか
ハイコー(株)	電気工事(見習い可)ほか	2人	8:00~17:00
(有) 蔵王ストアー	レジ係	1人	8:45~18:00
(株) ケイプロダクツ	営業	1人	9:00~18:00
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
おぐに白い森(株)	施設サービス	3人	7:00~16:00ほか
(有) 白い森よこね物産品直売所	販売他	3人	9:00~18:00 5時間程度

今月の納税

今月の口座振替日は、次のとおりです。振替前日まで指定口座に入金してください。

●4月27日(月) 水道料

●4月30日(木) 軽自動車
税、介護保険料、下水道・簡易水道料、住宅
使用料、保育料

■問合先 税務出納課へ

求人情報

左の表は3月16日現在の求人内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。※詳しいことは、ハローワーク長井(☎84-8609)へ

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 各種手当を支給します ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ～受給者の申請が必要です～

手当名	児童手当	母子家庭修学費	児童扶養手当	特別児童扶養手当
対 象	出生から小学校修了前の児童を養育し、生計を維持しているかた(公務員を除く)	母子・父子家庭で児童を養育しているかた。父母ともにいない場合は、親に代わって児童を養育しているかた	離婚・死亡等により、父親と生計を別にしている児童の母親または養育者。父親が重度の障害者である家庭の母親	在宅で心身に中度から重度の障害(身体、知的、精神)のある20歳未満の児童を養育しているかた
手当額(月額)	3歳未満 10,000円 3歳以上 第1子・2子 5,000円 第3子 10,000円	対象児童1人につき 2,000円	41,720円～9,850円 加算額 児童2人目 5,000円 3人目以降 3,000円 ※所得、認定経過年数に応じて手当額が変更	1級障害 50,750円 2級障害 33,800円
支給期間	出生から小学校修了前まで(申請翌月から支給)	児童が小学校入学から高校卒業まで(在学中の期間のみ)	児童が18歳になる年度末まで(一定の障害がある場合は20歳未満)	児童が20歳到達の月まで
支給月	6・10・2月(各前月分まで)	9・3月(各月分まで)	4・8・11月(各前月分まで)	4・8・11月(各前月分まで)
その他	毎年6月に現況届提出 事由発生後15日以内に請求	毎年7月に現況届提出	毎年8月に現況届提出 一部支給停止除外届出書提出(随時、該当者のみ)	毎年8月に所得状況届提出 診断書の提出あり(有期認定者のみ)

※それぞれ所得制限が設けられています。詳しいことは健康福祉課へ

相 談

年金相談

- 日 時 4月15日(水)
受 付 10:30～14:30
相 談 11:00～
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 社会保険事務所職員
- 問合せ先 町民課へ

人権相談所

- 日 時 4月24日(金)
10:00～12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員など
- 問合せ先 町民課へ

-----「不注意」による火災多発----- 春の火災予防運動を実施します

平成20年の西置賜地区における出火件数は42件で、前年と比較し17件増加し、過去10年間で最多となっています。

特に4～6月の出火件数が多く、林野火災も含め、全体の半数がこの時期に発生しています。火の始末には十分注意し、たき火や火入れなどの際にも、火が完全に消えたことを確認するまで、その場を離れないようにしてください。

また、4月9日～22日までは、「春の山形県火災予防運動」が実施されます。期間中は、防火パレードなども予定していますので、火災予防の啓発にご理解ください。

■問合せ先 町民課へ



小国町役場 ☎62-2111(代) FAX62-5464
 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
 出納室 ☎62-2406
 建設管理室・上下水道室 ☎62-2431

行政管理室 ☎62-2112
 国保医療担当 ☎62-2261
 農林振興室 ☎62-2408
 建設技術室 ☎62-2432

政策企画室 ☎62-2264
 税政管理室 ☎62-2403
 商工振興室・交流推進室 ☎62-2416
 議会事務局 ☎62-2448

国民健康保険の届け出は14日以内に

転入や転出の多い時期になります。次のような場合には、14日以内に必ず届け出をしてください。

	こんなときには届け出を	持参するもの
加入するとき	他の市町村から転入したとき	印かん、転出証明書
	職場の健康保険をやめたとき	印かん、職場の健康保険をやめた証明書
	職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	印かん、被扶養者でない理由の証明書
	生活保護を受けなくなったとき	印かん、保護廃止決定通知書
	子どもが生まれたとき	印かん、母子健康手帳、保険証
	外国籍の方が加入するとき	外国人登録証明書
脱退するとき	他の市町村へ転出したとき	印かん、保険証
	職場の健康保険に加入したとき	印かん、国保と職場の健康保険の保険証
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	
	生活保護を受けるようになったとき	印かん、保険証、保護開始決定通知書
	死亡したとき	印かん、保険証、死亡を証明するもの
	外国籍の方が脱退するとき	保険証、外国人登録証明書
その他	退職者医療制度に該当したとき	印かん、年金証書、保険証
	住所、世帯主、氏名などが変わったとき	印かん、保険証
	保険証をなくしたり、汚れて使えなくなったとき	印かん、保険証、身分を証明するもの
	修学のため、子どもが他の市町村に住むとき	印かん、保険証、在学証明書

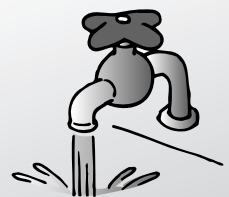
■問合先 町民課へ

5月から検針を再開 ～上下水道・簡易水道～

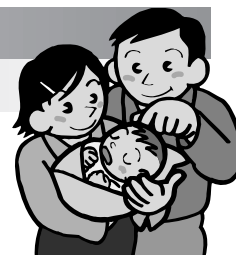
降雪のため休止していた水道の検針を、5月から再開します。メーターボックス周辺に障害物があると検針の妨げになりますのでご協力をお願いします。また、留守の場合でも検針員が敷地内に入ることがありますのでご了承ください。

■検針期間 毎月3日～10日（土日祝祭日などで前後します）

■問合先 地域整備課へ



乳幼児健診の日程



4カ月児・1歳児健康診査

■受付時間 4カ月児 13:10~13:20
 1歳児 13:00~13:10

月 日	対象となるお子さん	
	4か月児	1歳児
4月24日(金)	H20年12月生まれ	H20年4月生まれ
5月29日(金)	H21年1月生まれ	5月生まれ
6月26日(金)	2月生まれ	6月生まれ
7月31日(金)	3月生まれ	7月生まれ
8月28日(金)	4月生まれ	8月生まれ
9月25日(金)	5月生まれ	9月生まれ
10月30日(金)	6月生まれ	10月生まれ
11月27日(金)	7月生まれ	11月生まれ
12月18日(金)	8月生まれ	12月生まれ
1月29日(金)	9月生まれ	H21年1月生まれ
2月26日(金)	10月生まれ	2月生まれ
3月19日(金)	11月生まれ	3月生まれ

1歳6カ月児健康診査

■受付時間 12:30~13:00

月 日	対象となるお子さん
6月12日(金)	H19年10月、11月、12月生まれ
9月18日(金)	H20年1月、2月、3月生まれ
12月11日(金)	H20年4月、5月、6月生まれ
3月12日(金)	H20年7月、8月、9月生まれ

2歳児歯科健康診査

■受付時間 13:00~13:15

月 日	対象となるお子さん
5月27日(水)	H18年9月、10月、11月生まれ
8月26日(水)	H18年12月、H19年1月、2月生まれ
11月25日(水)	H19年3月、4月、5月生まれ
2月24日(水)	H19年6月、7月、8月生まれ

集団予防接種(ポリオ)

乳幼児健診および集団予防接種(ポリオ)の場所は、すべて健康管理センターで行います。

■問合先 健康福祉課へ

■受付時間 13:00~13:30

月 日	対象となるお子さん
5月13日(水)	H20年5月1日~12月31日生まれ
6月24日(水)	
9月16日(水)	H21年1月1日~4月30日生まれ
10月28日(水)	

※ポリオ以外の予防接種は、すべて個別接種ですので、ご注意ください。

3歳児健康診査

■受付時間 12:30~13:00



月 日	対象となるお子さん
4月17日(金)	H17年8月、9月、10月生まれ
7月17日(金)	H17年11月、12月、H18年1月生まれ
10月16日(金)	H18年2月、3月、4月生まれ
1月15日(金)	H18年5月、6月、7月生まれ



小国町役場 ☎62-2111(代) FAX62-5464
 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
 出納室 ☎62-2406
 建設管理室・上下水道室 ☎62-2431

行政管理室 ☎62-2112
 国保医療担当 ☎62-2261
 農林振興室 ☎62-2408
 建設技術室 ☎62-2432

政策企画室 ☎62-2264
 税政管理室 ☎62-2403
 商工振興室・交流推進室 ☎62-2416
 議会事務局 ☎62-2448



愛犬に狂犬病予防注射を！



犬を飼う場合、年に1度必ず狂犬病予防注射を受けさせる義務があります。
 注射は、1頭1針で実施しています。

■持参するもの

鑑札、予防注射通知はがき（はがきは、登録しているかたにのみ送付）

■注意点

注射の際、犬が暴れたり、他の犬や人にけがをさせてしまうことも考えられます。しっかり抑えることができるかたが連れてきてください。

■その他

犬を飼う場合には町への登録が必要です。注射の際にも手続きができます。

■問合先 町民課へ

	場 所	時 間
4 月 14 日	白沼警鐘台前	9:40～9:55
	沼沢駅前	10:05～10:30
	叶水基幹集落センター前	10:50～11:10
	伊佐領会館前	11:25～11:50
	種沢農村公園	13:00～13:20
	ふれあいの家前駐車場	13:30～14:20
	役場東側駐車場	14:30～15:30
4 月 15 日	沖庭小学校前	9:50～10:15
	むつみ会館前	10:25～10:35
	長沢公民館前	10:50～11:00
	五味沢活性化センター前	11:10～11:30
	小玉川へき地保健福祉館前	13:15～13:25
	玉川中里公民館前	13:35～13:45
	玉川高齢者コミュニティセンター前	14:00～14:15
	足野水きこの園管理所前	14:25～14:35
	宮の森会館前	15:00～15:30

固定資産税課税台帳の閲覧 土地家屋価格等帳簿の縦覧



平成21年度固定資産税課税台帳の閲覧と、土地家屋価格等帳簿の縦覧を行います。

この機会に、所有する資産をご確認ください。

■期 間 土日祝祭日を除く
4月1日～6月1日

■時 間 8:30～17:00

■場 所 税務出納課

■問合先 税務出納課へ

ご協力をお願いします 春の道路一斉清掃

春の道路一斉清掃を実施します。

当日は、小中高一貫教育における地域ふれあい活動として、多くの子どもたちも参加しますので、みなさんもぜひご協力ください。また交通量が多い場所では、安全に十分注意してください。

■日 時 4月29日（水・祝日）
6:00～7:00

■場 所 国道、県道、町道など

■問合先 町民課へ

●●● 町の臨時職員を 9 名募集しています ●●●

企業などの雇用調整（会社都合）によって離職された町民のかたを対象に、次の内容で臨時職員を募集しています。

■対 象 者

雇用調整や派遣契約解除などの理由による離職者で、町内に住んでいるかた。

自己都合の場合は、対象外となりますので、ご注意ください。



■雇用期間

4 月20日～ 9 月30日までの 6 カ月未満

■募集職種と内容

主な業務内容	勤務場所	人数	応募資格など	賃 金 (時給)	勤務時間
町 道 の 維持管理補助	地域整備課	1	普通自動車免許	650～950円	8 : 30～17:00
保 育 園 での 補 助	健康福祉課	1	子どもが好きなか たを優先します	650～815円	
高 齢 者 生 活 実 態 調 査		2	普通自動車免許が あり、パソコンが 使えるかた		
図 書 整 理	小国小学校 (又は総合センター)	2	パソコンが使える かた	650～750円	土・日曜日、国 民の祝日は休 業日となりま す。
体 育 館 事 務	町民体育館 (又は総合センター)	1			
運 転 ・ 介 護 業 務	温身の郷	1	大型自動車免許	675～ 1,000円	
農地情報等の 調 査	産業振興課	1	パソコンが使える かた	650～815円	

■応募方法

ハローワーク長井からの紹介状と履歴書を、役場雇用相談窓口に提出してください。(受付時間は、土日を除く 8 : 30～17 : 00まで)

■受付期限 4 月10日(金)

■選考方法 募集終了後、書類選考のうえ、個別面接を行い決定します。

■問 合 先 産業振興課へ

定額給付金 と 子育て応援特別手当

申請のご案内

町では、「定額給付金」と「子育て応援特別手当」の申請を受け付けています。申請書はあらかじめ郵送しています。申請は、返信用封筒で郵送していただくか、役場窓口に直接提出していただくこととなります。

定額給付金

～ 対象者と金額 ～

- 対象者** 2月1日時点で、
 - ①住民基本台帳に記録されているかた
 - ②外国人登録原票に登録されているかた
- 給付額** 1人あたり12,000円
ただし、18歳以下と65歳以上のかたは、1人あたり20,000円

子育て応援特別手当

～ 対象者と金額 ～

- 対象者** 2月1日時点で、住民基本台帳に記録されているかた又は、外国人登録原票に登録されているかたのうち、給付対象（※1）となる子どもをもつかた
- 給付額** 対象となる子1人あたり 36,000円
※1：第2子以降の子どもで、平成14年4月2日～平成17年4月1日までに生まれた子

●それぞれの申請方法

- ・申請者及び給付を受けるかたは、各世帯の世帯主となります。
- ・必要事項を記入のうえ、本人確認書類のコピーと、振込先通帳のコピーを添付して返信用封筒を郵送してください。
- ・本人確認書類とは、運転免許証、健康保険証、年金手帳などのことです。
- ・役場窓口で直接申請する場合は、上記書類に加えて、印鑑を必ず持参してください。

【特設窓口】…4月17日まで（土日祝祭日を除く）、役場に専用窓口を設置しています。20日以降は町民課にて受け付けます。

- 給付方法** 口座振込または現金（月2回程度の振込日を設けて給付します）
詳細は、「交付決定通知書」「支払通知書（ゆうちょ銀行または現金払いを除く）」でお知らせします。

- 申請期限** 9月14日までに申請してください

振り込め詐欺に要注意！

- 役場や国の機関などが、ATMの操作や、定額給付金給付のための手数料を求めることは、絶対にありません。
- 不審な電話があった場合には、下記まで連絡ください。
※詳しいことは、町民課定額給付金等対策室 ☎62-2261へ

職場を訪ねて ⑫

～地域活動支援センターみらい～

今回は、特定非営利（NPO）法人まんまるが運営する「地域活動支援センター」を訪ねました。



渡部由香さん（左）と澤口綾さん（中央）

地域活動支援センターみらいは、平成19年、障がいを持つかたを対象としたデイサービスセンターとして開設。1日平均5人のかたが、食事の介助や、社会交流のための支援などを受けています。

支援員として働く渡部由香さんは、「言葉が不自由なかたもいるので、はじめはコミュニケーションの取りかたに苦労しました。でも、相手が本当に伝えたいことは、だんだんと理解できるようになるものですね」と話していました。

同じ支援員の澤口綾さんは、「障がいの程度に応じて、対応もそれぞれ。状況を見て、相手の気持ちを考えるようにしています」と話していました。

編集後記

みなさんに支えていた二年間。この号をもつて、私が担当する広報は最後となります。締め切りに追われるのは苦手でしたが、取材先での出会いや、みなさんの温かい対応には、いつも感謝の気持ちでいっぱいでした。これまでみなさんから寄せいただいた情報・ご意見などは、限られた紙面では、十分紹介できないこともありました。それは、次の担当者に伝えるとともに、私自身もまた別の形で、仕事に役立てていこうと思います。本当にありがとうございます。（片桐）

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国町	伊藤	あんり 晏俐	（純 沙織）
岩井沢	渡部	あさき 亜咲	（伸之 智子）
幸町	丹内	ゆい 唯愛	（純 燕）
小国町	高橋	ゆいな 優衣奈	（真樹 ルリ子）
五味沢	伊藤	ほのか 穂乃花	（幸生 由美子）

結婚おめでとうございます。

（折戸齋藤幸則 宮城県及川登志江）
（岩井沢後藤智宏 長井市沼澤真希）
（兵庫館小林和昭 新潟県渡邊美穂）
（小国小坂町後藤博之 村山市村岡朱美）

おくやみ申し上げます。

北	木村	えん	(84)
荒沢	山口	あつみ	(86)
伊佐	領那須	こう	(81)
五味沢	齋藤	貞次郎	(92)
岩井沢	石塚	芳男	(71)

人口のうごき

人口	男	… 4,537人(－7)
	女	… 4,787人(+4)
	計	… 9,324人(－3)
世帯数		3,264世帯(±0)
		平成21年2月28日現在